

# 若林区吹奏楽団 ガソライズコンサート

2011年10月9日(日)

開場/13:00 開演/13:30

若林区文化センターホール

親子室・車椅子席あり  
入場無料

私たちの音楽を聞いて下さる皆さんが  
少しでも笑顔になれますように

前を向いて進んでいく力になりますように

♪指揮:戸田 博美

(仙台フィルハーモニー管弦楽団トランペット奏者)

♪曲目:吹奏楽のための第一組曲 (G.ホルスト)

All Wishes ~すべての願いを込めて~ (清水大輔)

サウンド オブ ミュージック

ウィ・アー・ザ・ワールド

他

主催:若林区吹奏楽団 (URL <http://wakasui2.web.fc2.com/>)

お問い合わせ 070-6617-0814(団専用Tel) E-mail [wakasui@wm.pdx.ne.jp](mailto:wakasui@wm.pdx.ne.jp)

後援:仙台市教育委員会 若林区 宮城県吹奏楽連盟

TBC 東北放送 ミヤギテレビ 河北新報社 エフエムたいはく

F.M.76.2  
RADIO3  
KEIOKI JAPAN

『楽器の演奏経験に関わらず、誰でも演奏者になれる』という趣旨の下に設立されました。

以来、初めて若林区に活動拠点を置いた社会人一般吹奏楽団として、地域の皆様からのご理解とご支援を頂きながら活動して参りました。現在も「若吹」は“地域密着”を掲げ、定期演奏会や地域イベントをメインに活動を続けています。

## ★「サンライズコンサート」とは

2011年3月11日-----この日を境に、私達を取り巻く環境は大きく変化してしまいました。

当団の活動本拠地である若林区は震災で大きな被害を受け、当団員もそれまで当たり前存在していた様々なものを失い、心身ともに大きな痛手を受けました。

市内で活動する数々の楽団が、思うような活動ができなくなっている中、当団は震災後比較的早い段階で活動を再開することが出来ました。「かような重大な時局に音楽どころではない」との批判、また当団員自身の葛藤もある中、楽器を演奏し、聴いて下さる皆さんに音楽を届けていく内に、私達はあることに気が付いたのです。

**「音楽は、聴く人々ばかりでなく、演奏者自身の心を繋ぎ止め、人の和、心の輪を作っていくもの」である、と。**

私達は、震災以前に戻ることは出来ませんが、あの日の前と同じように演奏し続けることを心の支えとし、私達の音楽を聴いて下さる皆さんが、少しでも笑顔になれますように、前を向いて進んでいく力になれますように、との願いを胸に、本来は「第11回定期演奏会」として開催を予定しておりましたこの日に、特別な演奏会を開くことを決意しました。

## ★曲目紹介

- All Wishes ~すべての願いを込めて~  
作曲者の清水大輔は「この作品に今の現状をメディアなどを通して見る限り『頑張ってください。』と軽々しく言えない…と思い、曲を通して(また同じ思いの奏者の方々の気持ちも一緒に)『何か』を伝えられれば幸いです。」と語っています。
- ウィアー・ザ・ワールド  
アフリカの飢餓・貧困層を解消する目的で作られたキャンペーンソングで、マイケル・ジャクソンとライオネル・リッチーが作詞・作曲した作品です。近年では、2010年1月12日のハイチ地震による被災者支援のためリメイクされたばかりでなく、各地の東日本大震災チャリティでも多く歌われています。

## ★指揮：戸田 博美 (とだ ひろみ)

広島県出身。尚美学園短期大学音楽学科および東京コンセルヴァトワール尚美音楽社会研究コース卒業。第8回埼玉県新人演奏会出演。現在仙台フィルハーモニー管弦楽団トランペット奏者。

2011年3月11日、あの日は私は旭ヶ丘の青年文化センターコンサートホールのステージ上で本番前のリハーサルの準備をしていました。突然大きな揺れを感じ、急いで客席に降りて身を小さくして天井を見上げてました。こんな凄まじく、とてつもなく長く激しい地震は今まで経験したこともないもので、上からの落下物がないう祈り耐えるしかありませんでした。幸い怪我もなく無事に外へ出る事ができましたが信号は消え、マンホールからは水が勢いよく溢れ出してるのを見てこれはただ事ではないと瞬時に感じました。しばらくラジオでしか情報を知る事ができず次々入ってくるのは到底信じられない事ばかりでした。その後テレビの映像を初めて見た時、あまりの恐怖で身が凍りつきました。同時に突然の大きな津波に襲われ亡くなられた方々に、私は生きてしまっただけで申し訳ない思いでいっぱいになりました。音楽を演奏するしかできない自分自身の無力さに情けなくもなりました。しかし現役の演奏家である以上は今すぐにでも本番ができるように準備練習する事が私がやるべき事であり、そして本当に多くの方々のご協力で所属しております仙台フィル、私自身も再び演奏出来る事に深く感謝すると共に、いただいたこの命ある限り少しでも人の為に微力ながら尽せますように。そして1日1日を大切にこれからの人生をしっかりと歩んでいきます。

本日若林区吹奏楽団の皆様と一緒に演奏させていただける私はとても一言では表せない位、本当に嬉しい気持ちでいっぱいです。一期一会の心で精一杯演奏させていただきたくよろしくお願ひいたします。感謝の気持ちを持って。

戸田 博美